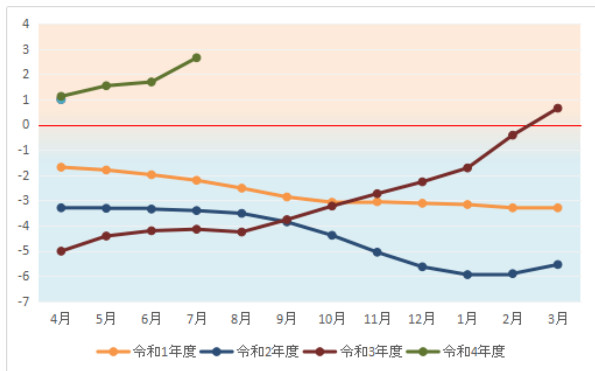


電気料金高騰で  
お困りでは  
ありませんか？！

## 電気料金を削減したいなら自家消費型 太陽光システムの導入がおススメ！

### 電気料金の値上がりの原因とは？！

#### 電気料金値上げの原因①



#### 燃料調整費の値上がり

左の図は、中部電力（高圧）の令和1年度～令和4年度7月までの燃料調整費の推移です。令和3年度の3月以降プラスの金額に転じました。

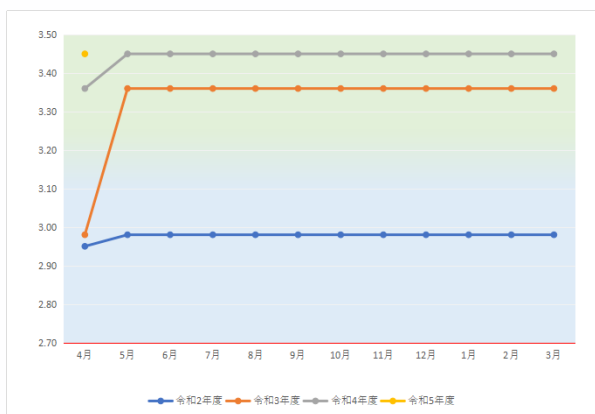
例) 7月使用電力量5,000kWhの場合で比較

● 令和3年度7月 ▲4.15円×5,000kWh=▲20,750円

● 令和4年度7月 2.65円×5,000kWh=13,250円

**前年度と比較して、月間34,000円、年間にすると408,000円も高くなる計算になります！**

#### 電気料金値上げの原因②



#### 再エネ賦課金の値上がり

左の図は、再生可能発電促進賦課金を表したもので、こちらも年々値上がり傾向にあります。

令和1年度→2.95円

令和2年度→2.98円

令和3年度→3.36円

令和4年度→3.45円

令和1年度と比較すると、令和4年度は0.5円/kWh値上げされたこととなります。

# 自家消費型太陽光システム導入のメリット

## メリット①

電力会社から  
購入する  
電気代の削減

太陽光発電システムより  
生み出した電気を施設の  
電力として使用すること  
により、電力会社から購  
入する毎月の電気料金が  
削減されます。

## メリット②

燃料調整費料金の  
削減

太陽光発電システムより  
生み出した電気には、燃  
料調整費が不要となりま  
すので、電気料金の削減  
に繋がります。

## メリット③

再エネ賦課金の  
削減

太陽光発電システムより  
生み出した電気には、再  
エネ賦課金が不要となり  
ますので、電気料金の削  
減に繋がります。

## 年間電気使用量60,000kWhの施設の太陽光 発電システム導入シミュレーション例

太陽光発電容量：30kW  
概算導入費用：450万円

年間電気使用量60,000kWh－年間発電量33,000kWh  
＝導入後の年間電気使用量27,000kWh



**CO2削減量**  
**14.2t-co2**

※換算係数0.000431で計算

概算導入費用4,500,000円÷削減メリット837,000円  
＝5.37年×12ヶ月



**投資回収**  
**約64.5ヶ月**

※上記はあくまで発電量全て自家消費とした試算になります。施設によって異なりますので、詳細はお問い合わせ下さい。

シミュレーション・お見積はお気軽にお問い合わせ下さい！



株式会社イーマックス



0120-68-0950

〒461-0035

愛知県名古屋市東区黒門町42-1

tel 052-937-0950